

当組合は、令和元年度を初年度とする、第11次中期3か年経営計画「お客さまと共に未来を創る」を策定しました。1年目の実績を検証するとともに、これまで積み重ねてきた堅実・健全でブレない経営を継続し、お客さまを第一に考え、お客さまと共に成長することで、地域の発展に本来業務で貢献します。

## ■ テーマ

**「預金と融資で必要とされる金融機関となり、  
お客さまと共に成長し、地域経済を活性化させる」**

## ■ 「お客さまと共に未来を創る」とは

当組合の経営方針を継続し、本業特化により、お客さまを第一に考えご要望にお応えすることでお客さまと共に成長し、融資により地方創生を成し遂げる、当組合の意思を表しています。

## ■ 経営目標

### 1 堅実・健全経営に徹する

〈シシンヨー〉が、金融機関として存在し、発展し続けるために、公共的な責任を全うします。

### 2 企業や家計の経済ニーズの充足を通じて地域の発展に貢献する

〈シシンヨー〉のモットーである「地元のお金は地元で活かす」とおり、地域内の資金循環を通じて、地域のストックを増やす役割を担います。

### 3 個々のニーズに応じた最良のサービスを提供する

〈シシンヨー〉は、多種多様なお客さまのニーズにきめ細かくお応えし、最適な商品・サービスを提供していきます。

### 4 英知を結集して、最善の方策を模索する

常に問題意識を持ち、英知を結集しそれに対する対応策・解決策をさぐり、その中から最善なものを選びだします。

### 5 自信と誇りをもち仕事に打ち込める魅力ある職場づくりを進める

協同組織金融機関としての使命を現実なものにするのは〈シシンヨー〉の職員であり、その職員が働きやすい環境づくりに取り組みます。

## 具体的推進方針

### 本来業務の継続と 地方創生

- 〈1〉お客さま本位の業務運営
- 〈2〉現場主義とスピード対応
- 〈3〉新たなお客さまとの取引と地方創生

### 市場環境に左右されない 経営基盤の確立

- 〈1〉預金と貸出金の継続した獲得
- 〈2〉延滞管理の徹底と引当金の積み増し
- 〈3〉内部留保の増強とハード面の整備

## テーマ実現への重点施策

### コンプライアンスの 徹底

- 〈1〉コンプライアンスの遵守
- 〈2〉リスク管理態勢の整備
- 〈3〉各種法令への対応

### 積極的な人材育成

- 〈1〉職員の積極的な登用
- 〈2〉能力向上のための施策
- 〈3〉給与体系の継続的な改善

## 主な数値目標

### 業 容

	平成31年3月実績	令和2年3月実績	令和4年3月目標
預 金 残 高	6,454億円	6,646億円	▲ 7,350億円
貸 出 金 残 高	5,624億円	5,855億円	▲ 6,400億円

### 収 益

	平成31年3月実績	令和2年3月実績	令和4年3月目標
コ ア 業 務 純 益	94億円	96億円	▲ 103億円
当 期 純 利 益	37億円	40億円	▲ 46億円
ROA(総資産利益率)	1.08%	1.00%	▲ 1.20%
OHR(経 費 率)	36.15%	36.16%	▲ 36.50%

### 健全性

	平成31年3月実績	令和2年3月実績	令和4年3月目標
自 己 資 本 比 率	10.24%	10.34%	▲ 10.50%
不 良 債 権 比 率	2.29%	2.17%	▲ 2.00%